

4 まちづくり計画の推進方策

● 健全で効率的な行財政運営の推進

質の高い市民サービスを持続的に提供し続けるためには、健全で効率的な行財政運営が不可欠です。そのため、行政改革の推進や柔軟な組織運営に取り組むとともに、デジタル技術の活用や入札・契約事務の電子化などにより、行政事務の効率化を図ります。

また、安定した財政基盤を確立するため、ふるさと納税制度の積極的な活用や自主財源の確保に努めるとともに、公共施設等の適正管理や地籍調査事業の着実な実施などにより、将来にわたって持続可能なまちづくりを実現します。

主な取組

- 行政改革の推進
- 柔軟な行政組織運営
- ◎ デジタル技術を活用した行政の効率化
- ◎ 健全で持続可能な財政運営
- ◎ ふるさと納税制度を活用した地場産業の活性化と新たな自主財源の確保
- ◎ 入札・契約事務の電子化の推進
- ◎ 公共施設等の適正管理の推進
- 地籍調査事業の実施

● インクルーシブ(包括的)な社会づくりの推進

すべての市民が年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わらず尊重され、誰一人取り残されず、地域の一員として安心して参加し、活躍できる社会の実現に向け、各施策を推進します。

● 総合戦略と連動したPDCAサイクルの構築

総合計画の進行管理にあたっては、共通の目標及び施策体系で策定した「諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の数値目標(KPI)を毎年評価・検証することで、計画の進捗状況を的確に把握し、総合戦略と連動したPDCAサイクルの構築により、まちづくり計画の着実な推進を図ります。

